

## 図書館《私の使い方》

渡邊 達郎



皆さんは日頃どのように図書館を利用されていますか。図書館を利用される中で、テスト勉強やレポート作成のための参考資料を探す機会もあるだろうと思います。その際に読みたい本の所在が書庫になっていたら、皆さんはどうしていますか。カウンターで「取りに行ってください。」とお願いする人が大半ではないかと思います。中には見ることを諦める人もいるかもしれませんがね。しかし、時にはぜひ自分自身で書庫に入ってみてください。初めて書庫に入るといふ人は、おそらく本の数の多さに驚かされることでしょう。

本学図書館には約52万冊もの蔵書があります。それらの中にはお目当ての本はもちろんですが、それだけではなく関連する内容の本がたくさん見つかるはずで。書庫に入ってみることで、より多くの本と出会い、より深い知識を得たり、違った角度からの考えを持ったりすることができるだろうと思います。書庫へはカウンターに申し出をすれば簡単に入ることが可能です。ぜひ一度、足を運んでみてください。

図書館にはたくさん本があることを先ほど述べましたが、それらは学術的な本ばかりではありません。小説など気軽に手に取って読めるような本もたくさんあります。例えば、第一閲覧室には「ベストセラーになった書物」のコーナーがあります。ベストセラーになっただけあり、皆さんの興味を引くようなおもしろそうな内容の本がたくさん集められています。この他にも第一閲覧室には様々なコーナーがあります。「学生の皆さんに人気のある文学作品—日本の現代作家—」のコーナーや「外国文学の翻訳図書」のコーナーなどです。どれも親しみやすく簡単に読めそうな本が多数集められています。勉強に疲れたときなど、ちょっとした息抜きに読んでみてはいかがでしょうか。

図書館では様々なサービスを皆さんにしており、ここに書いた以外にもたくさんの利用の仕方があります。図書館をもっと知って、有効に活用してもらえればと思います。

わたなべ たつろう（日本語学科4年次生）

